

研究内容の説明文

さい帯血提供者説明用 課題名※ (括弧内は申請課題名)	さい帯血採取技術の評価 (臍帯血採取マニュアル作成のための臍帯血採取手技の情報収集と解析)
研究期間 (西暦)	2022年4月～2025年3月
研究機関名	血液事業本部技術部
研究責任者職氏名	技術部次長 高梨美乃子

研究の説明

- 1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等
さい帯血バンクと提携するさい帯血採取施設は国の定めた基準を満たす必要があり、現在、全国に100か所ほどしかありません。さらに、移植に使用できるさい帯血として保存されるのは、採取された量や含まれる細胞数、さい帯血の状態等の基準を満たさなければならず、実際に採取されるさい帯血の2割未満しかありません。さい帯血の採取手技と採取容量等の関連を調べることで、より効率的な採取手技を明らかにすることで、保存できるさい帯血の割合を増やすことが可能になると期待されます。
この研究は、全国の6か所のさい帯血バンクが協力して実施します。
- 2 使用するさい帯血等の種類・情報の項目
さい帯血等の種類：さい帯血は使用しません。
さい帯血等の情報：2023年1月から2023年6月末までに全国いずれかのさい帯血バンクに提供されたさい帯血について、以下の項目を使用します。
採取施設の採取手技とさい帯血バンクにおけるさい帯血の外観、容量、細胞数、および分娩週数、分娩形式、児の性別と体重。
- 3 さい帯血等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名
《さい帯血等を使用する共同研究機関》
一般社団法人 中部さい帯血バンク 松本加代子
非営利NPO法人 兵庫さい帯血バンク 甲斐俊郎
日本医科大学 産婦人科 鈴木俊治
《さい帯血等を使用しない共同研究機関》
共同研究機関はありません。
- 4 研究方法《さい帯血等の具体的な使用目的・使用方法含む》
さい帯血等のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。
《研究方法》
さい帯血の採取手技調査に協力いただけるさい帯血採取施設を対象とし、採取担当者の採取手技を調査します。2022年度の調査期間中に採取されたさい帯血の外観と検査結果（容量、有核細胞数、CD34陽性細胞数〔造血幹細胞：血液細胞の大元となる細胞〕）、分娩週数、分娩形式、児の性別と体重、およびそれぞれの採取手技とを組み合わせデータベース化し、効率のいい採取方法に関して解析します。
- 5 さい帯血等の使用への拒否について
さい帯血は個人情報と切り離され、個人が特定できない状態で提供されます。そのため、本研究にさい帯血の情報が提供される前で、2023年1月から2023年6月末までに日本赤十字社九州さい帯血バンクにさい帯血を提供いただいた方で、さい帯血バンクにおいて個人の特定ができる状態であれば、同意の撤回及び研究使用の停

止が出来ます。

6 上記5を受け付ける方法

日本赤十字社九州さい帯血バンクへさい帯血を提供され、同意の撤回もしくは研究利用の停止を希望される方は、当該さい帯血バンクまでご連絡ください。

電話： 092-921-1435

本研究に関する問い合わせ先

所属	血液事業本部 技術部
担当者	高梨 美乃子
電話	03-3437-7205
Mail	m-takanashi@jrc.or.jp

本文は日本赤十字社九州さい帯血バンクの Web ページで公開され、必要に応じてさい帯血提供者への説明資料として使用されます。